

肩受けM

【警告】

肩受支柱の着脱及び移動の際は、肩受支柱を持って行うこと。肩受クッションは肩受支柱への差し込み式となっていますので、肩受クッションを持って脱着及び移動しますと、肩受支柱が落下し、思わぬ事故の原因になります。

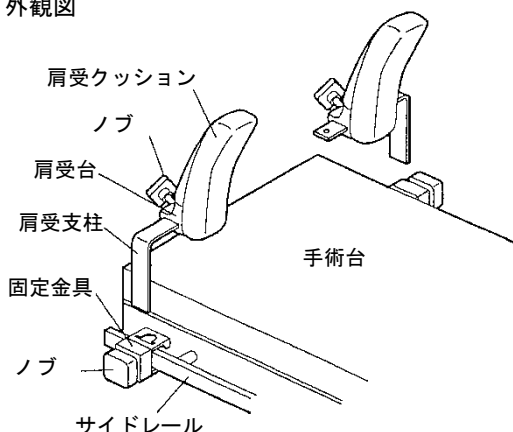
*【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

当社及びタカラベルモント製の高さ 32mm×板厚 9mm のサイドレールを使用する製品以外には、取り付け使用しないこと。[安全性が保証できないため]

【形状・構造及び原理等】

1) 外観図



*2) 機器の仕様

- ①固定金具のノブ操作により、肩受支柱を手術台のサイドレールに着脱させることができます。
- ②固定金具のノブ操作により、肩受支柱を上下 90mm の範囲で昇降させることができます。
- ③肩受台のノブ操作により、肩受台を左右に 90mm の範囲でスライドさせることができます。

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(ただし、結露しないこと)
周囲温度 10~40℃ 相対湿度 30~75% 気圧 700~1060hPa

【使用目的又は効果】

本機は、手術台に取り付け、患者の肩部を支える為に使用する。

*【使用方法等】

〈使用方法〉

機器の詳細な使用方法是付属の取扱説明書を使用前に必ず読むこと。

*【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ①各ノブが確実に固定されているか確認すること。確実に固定されていないまま使用しますと、機器が動いたり落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ②機器の操作部に意図せず使用者や患者が触れることのないよう注意すること。機器が動いたり、落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ③患者を支えたままでノブを操作するときは、必ず手術台のテーブルトップを水平にして操作すること。テーブルトップが傾斜した状態でノブを操作しますと、患者が落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ④肩受クッション中央部に許容負荷荷重 (400N) 以上の負荷を加えないこと。機器の破損の原因になります。
- ⑤お手入れは取扱説明書に従って実施すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈耐用期間〉

- ・本機の耐用期間は 10 年です。(自己認証 (当社データ) による)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る。

- ・クッション部品は使用環境によって異なります。

*【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ずお読みください。

〈使用者による保守点検 (日常点検)〉

頻度	内容
使用前	設置状況の確認
	外観状況の確認
	作動状況の確認
	その他の確認

*〈業者による保守点検〉

業者による保守点検を実施するときは、当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な有資格者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラメディカル株式会社

TEL : 06-6499-3461

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。